



2024 年 6 月 20 日

スズキ、「Open SDV Initiative」に参加

スズキ株式会社は、名古屋大学が設立する「Open SDV Initiative」に参加します。

ソフトウェアの追加・更新により販売後にも機能を拡張・変更できるソフトウェア・デファインド・ビークル（SDV）について、経済産業省と国土交通省が本年5月に公表した「モビリティ DX 戦略」では、戦略の1つとして、SDV に搭載するアプリケーションが用いるビークル API の標準化が重要とされています。

「Open SDV Initiative」は、名古屋大学が SDV に関心のある企業に参加を呼びかけ、「モビリティ DX 戦略」の実現に貢献するため、標準化の前段となるビークル API の策定を目的としています。名古屋大学 大学院情報学研究科 附属組込みシステム研究センター クレスコ SDV 研究室が中心になり、賛同する企業と共に、スピード感を持ってビークル API の策定を進めます。また、策定したビークル API を、実車やシミュレータ上にテスト実装し、その有効性を評価します。

スズキは、名古屋大学や参加企業と共に社会課題解決のための研究成果の社会実装に向けた取り組みを進めてまいります。

<ご参考>

「Open SDV Initiative」ウェブサイト：<https://www.nces.i.nagoya-u.ac.jp/osdvi/>

以上